

## ● 押上北口 駅まえデザインワークショップを開催しました

まちづくりニュース第14号でお知らせした「押上北口・駅まえデザインワークショップ」を令和5年8月、10月、12月に実施しました。全3回のワークショップでは、新たに整備される北口交通広場周辺の駅まえ空間イメージについて、利用者目線での活発な意見交換が行われました。



押上北口 駅まえデザインワークショップまとは、  
墨田区ホームページに掲載しています。是非ご覧ください。

[https://www.city.sumida.lg.jp/matizukuri/matizukuri\\_suisin/zigyoubetu/oshi\\_nari\\_keikaku/workshop/index.html](https://www.city.sumida.lg.jp/matizukuri/matizukuri_suisin/zigyoubetu/oshi_nari_keikaku/workshop/index.html)



### ワークショップの開催概要

応募があった全32名を参加者とし、班に分かれてグループワークを行いました。

#### ○第1回

開催日：令和5年8月26日（土）  
14時～16時30分

テーマ：駅まへの目標像やあり方等を考える

#### ○第2回

開催日：令和5年10月22日（日）  
14時～16時30分

テーマ：駅まへの空間像・活用像を考える

#### ○第3回

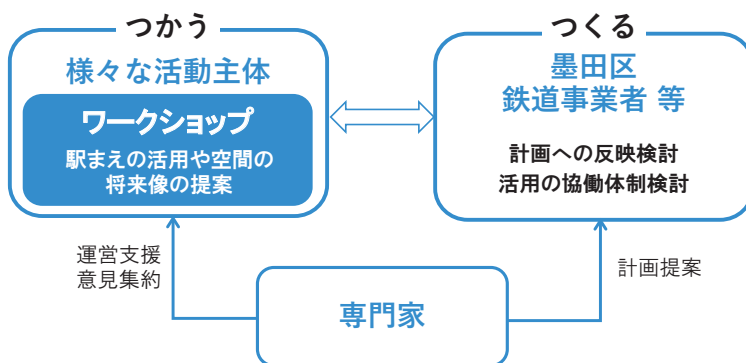
開催日：令和5年12月23日（土）  
14時～16時30分

テーマ：ワークショップの成果をまとめる

### ワークショップの位置づけ

道路や高架下等で構成する“駅まえ”は、その場所を「つかう」様々な活動主体の意見を聞きながら「つくる」ことで、利用者から愛される場所となります。

#### 「つかう」と「つくる」の両輪構造



## 第1回 駅まへの目標像やあり方等を考える

### グループワークの内容

「いまの押上北口」の魅力と課題、大事にしていきたいことや、将来の駅まえで「どんな人が」、「いつ」、「どこを」利用するのか想像し、どんな駅まえ空間が良いのかを考えました。



## 第2回 駅まえの空間像・活用像を考える

### グループワークの内容

第1回で考えた『将来の駅まえで「どんな人が」、「いつ」、「どこを」利用するのか』を実現するための、駅まえ空間の使い方や景観的なアイデア、広場のコンセプトを考えました。



## 第3回 ワークショップの成果をまとめる

### グループワークの内容

グループワークのまとめ案を確認し、いいね!ポイントや課題ポイントを共有しました。また、駅まえ空間の活用に向けた「はじめの一歩」として、自分たちができそうな活用アイデアを考えました。



# 押上北口 駅まえデザインワークショップ パネル展を開催します

ワークショップの成果と「押上北口 駅まえデザインワークショップまとめ」を展示します。  
また、ワークショップで出た活用アイデアのミニ実験「子どもの遊び場」、  
東武スカイツリーライン高架化の前後を模したNゲージの展示も行います。

日時 **3月 15日(金) ~ 17日(日)**

**10:00 ~ 17:00** <入退場自由>

場所 **墨田区役所 1階  
すみだリバーサイドホール ギャラリー**  
(墨田区吾妻橋一丁目23番20)

